## 貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	亚识	(負債の部)	亚 帜
【流動資産】	【 127,891 】	【流動負債】	【 3,331,586 】
現金及び預金	91,267	一年以内返済長期借入金	159,032
材料貯蔵品	52	短期借入金	3,044,200
前払利息	489	未 払 利 息	38
前払費用	7,797	未払費用	78
立 替 金	2	未 払 金	82,471
未 収 入 金	28,280	前 受 収 益	15,294
		未払消費税	13,689
		預り金	16,143
【固定資産】	【 865,931 】	未払法人税等	296
(有形固定資産)	(649,664)	賞 与 引 当 金	342
建物及び付属設備	527,131		
機械装置	52,169	【固定負債】	【 692,257 】
工具・器具及び備品	70,364	長期借入金	46,000
有形リース資産	_	預 り 敷 金	332,334
		資産除去債務	313,635
(無形固定資産)	(589)	退職給付引当金	287
電話加入権	296		
ソフトウェア	293	負債合計	4,023,843
		(純資産の部)	
(投資その他の資産)	(215,677)	【株主資本】	[ \( \triangle \) 3,030,020 ]
長期前払費用	11,545	(資本金)	(10,000)
投資有価証券	4	(資本剰余金)	(181,983)
出資金	0	その他資本剰余金	181,983
長期貸付金	750,000	(剰 余 金)	( \( \triangle 3,222,004 \)
長期営業外未収入金	632,128	その他利益剰余金	△ 3,222,004
敷 金	332	繰越利益剰余金	△ 3,222,004
貸倒引当金	△ 1,178,333		
		純資産合計	△ 3,030,020
資産合計	993,822	負債•純資産合計	993,822

## 損益計算書

2021年4月1日から 2022年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金	額
【売上高】		468,242
【売上原価】		491,791
売 上 総 利 益		△ 23,548
【販売費及び一般管理費】		37,383
営 業 利 益		△ 60,932
【営業外収益】		
受 取 利 息	4,016	
その他	862	4,878
【営業外費用】		
支 払 利 息	19,141	
保証料	414	
雑 損 失	75,000	94,556
経 常 利 益		△ 150,610
税引前当期純利益		△ 150,610
【法人税・住民税および事業税】		
法人税・住民税及び事業税	296	296
当期純利益		△ 150,906

## 株主資本等変動計算書

2021年4月1日から 2022年3月31日まで

(単位:千円)

	株主資本					
		資本剰余金	利益剰余金		₩ → ¼ →	純資産合計
	資本金	その他 資本剰余金	その他利益剰余金	利益剰余金合計	株主資本 合 計	○
			繰越利益剰余金			
前期末残高	10,000	181,983	△ 3,071,097	△ 3,071,097	△ 2,879,114	△ 2,879,114
当期の変動額						
新株の発行	_	ı	_			
剰余金の配当	_	ı	_	_	_	_
当期純利益	_	_	△ 150,906	△ 150,906	△ 150,906	△ 150,906
株主資本以外の 項目の当期変動額(純額)	_		_			
当期の変動額合計	_	_	△ 150,906	△ 150,906	△ 150,906	△ 150,906
当期末残高	10,000	181,983	△ 3,222,004	△ 3,222,004	△ 3,030,020	△ 3,030,020

## 個 別 注 記 表

- 1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しております。
- 2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券 関連会社株式 ・・・・・・ 移動平均法による原価法
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ① 有形固定資産(リース資産を除く)・・・・・・ 定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は次の通りです。

建物及び付属設備 3年~39年

構築物 15年

機械及び装置 8年~10年 工具、器具及び備品 3年~10年

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

- (3) 引当金の計上基準
  - ① 貸倒引当金・・・・・・ 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については 個別に回収可能性を勘案し、回収不可能見込額を計上しております。
  - ② 賞与引当金・・・・・・ 従業員に対して支給する賞与の支払にあてるため、将来支給見込額のうち当期の 負担額を計上しております。
  - ③ 退職給付引当金・・・・ 従業員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を計上しております。
- (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
  - ① リース取引の処理方法・・・・ リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・ リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理に よっております。
  - ② 消費税等の会計処理・・・・ 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
- 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式数 普通株式 72,000株

4. その他の注記

記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。